

豊かな文化に支えられた

「文化力あふれるまち 長野市」



令和5年10月

文化スポーツ振興部文化芸術課

第二次長野市文化芸術振興計画(平成29年～令和8年)

2

基本方針：文化芸術に親しみ、創造し継承され、優しさと温もりがあふれるまち

方策と主な事業

1 長野市芸術館を拠点とした多彩な文化芸術の鑑賞機会の提供

・長野市芸術館運営（指定管理：一般財団法人 長野市文化芸術振興財団）

2 市民の自主的・自発的な文化芸術活動を支援し、生きがいやまちのにぎわいにつながる発表機会の充実

・長野市風景画展 ・長野市文化芸術祭 ・長野市民演劇祭 ・わが街ながのゆかりの作家展
・表参道芸術音楽祭 ・街角アート&ミュージック ・街角アート展
・芸術文化振興基金助成金 ・芸術館指定事業(シニア演劇アカデミー、ジュニア合唱団、市民企画など)

3 子どもの創造力や感性を育む文化芸術活動の支援

・小学6年生ミュージカル鑑賞会(劇団四季) ・ながの高校生バンドコンテスト
・長野市子ども文化芸術賞 ・芸術館指定事業(学校訪問コンサート、創作ワークショップなど)

4 交流が広がる魅力ある文化芸術公演やイベントの企画・創造

・野外彫刻ながのミュージアム事業
・松代文化ホール管理運営（指定管理：株式会社 サンワックス）
・東部文化ホール管理運営（直営管理）※R6から指定管理導入予定
【再掲】長野市芸術館運営、長野市文化芸術祭、表参道芸術音楽祭、街角アート&ミュージック、街角アート展など

5 伝統芸能を次世代へ保存・継承する関係団体の活動支援

・ながの獅子舞フェスティバル ・伝統芸能こどもフェスティバル ・伝統芸能訪問公演
・伝統芸能継承事業補助金

長野市風景画展

- 趣 旨 郷土を愛し、絵画創作活動と芸術文化への関心を高め、情操豊かなまちづくりを目指して開催
- 会 場 長野県立美術館地下1階 しなのギャラリー及びホール
- 作品募集 作品のテーマ「長野市内の風景」
- 実 績 平成3年度から毎年度開催
R3年度 第31回 出展数265作品、来場者数2,955人
R4年度 第32回 出展数236作品、来場者数1,471人
歴代受賞作品展 出展数94作品、来場者数1,586人(日本一の門前町大縁日実行委員会)
R5年度 第33回 令和6年1月7日～16日 開催予定

R4年度の様子



長野県立美術館地下1階
しなのギャラリー



第一部(日本画・水墨画)
村田 彰「鬼無里にて」
取材地 鬼無里



第二部(洋画)
長谷川 利治「初冬の陽光」
取材地 入山

長野市文化芸術祭

- 趣 旨 長野市文化芸術協議会加盟23団体が一堂に会して、日頃の研鑽や精進の成果を発表しあうことにより、市民との交流を通じて文化芸術の質の向上を図る。
- 開催期間 例年、5月中旬～下旬
- 会 場 長野市芸術館
- 参加団体 長野市文化芸術協議会加盟団体、特別出演(学校等)
- 実 績 昭和40年に第1回を開催
 - R3年度 第57回 参加者 24団体 789人
 - R4年度 第58回 参加者 23団体 694人
 - R5年度 第59回 参加者 24団体 894人



舞台部門



展示部門



特別出演
(昭和小学校金管バンド)

長野市民演劇祭

- 目的 市内の演劇団体による演劇の上演及び鑑賞を通じて、心豊かな郷土文化の創造と発展に寄与することを目的に平成3年度から開催
- 部門 中学校公演、高校公演、一般公演、中学生のための演劇ワークショップ
- 会場 勤労者女性会館しなのき、長野市芸術館ほか
- 実績

区分	中学校公演	高校公演	一般公演
R1	5校	4校	4団体
R2	コロナ中止	5校	2団体
R3	5校(無観客)	コロナ中止	コロナ中止
R4	5校	6校	応募なし



中学校公演



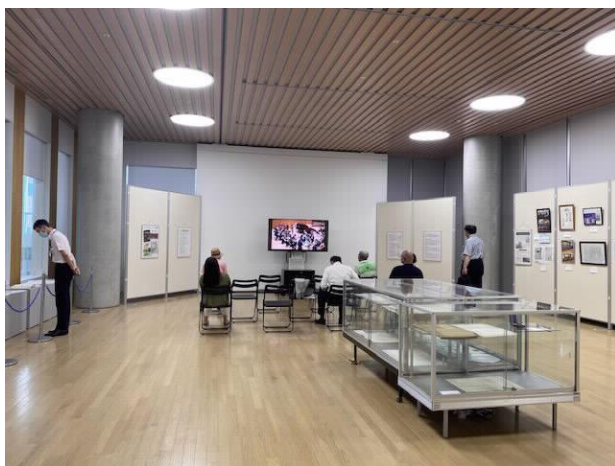
高校公演



一般公演

わが街ながのゆかりの作家展

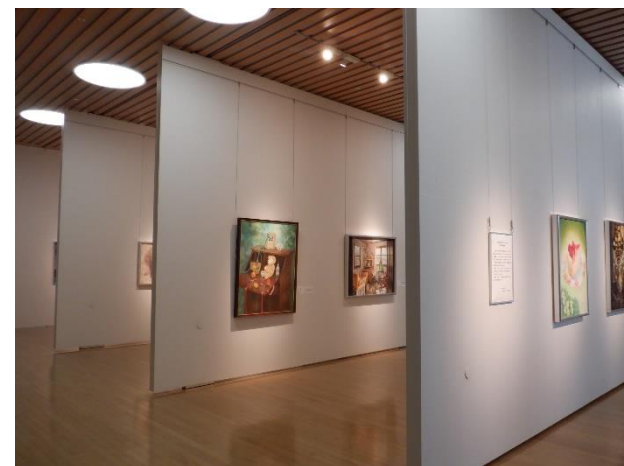
- 目的 地元作家の素晴らしい作品に気軽に触れる機会を提供することで、郷土が生んだ作家を知り、市民の芸術に対する興味や愛着を深めてもらう。
- 開催期間 年2回程度
- 会場 長野市芸術館展示サロン
- 出展者 市民作家、市内高等学校 など
- 実績 平成30年度から毎年開催
 - R3年度 小山清茂展 36作品 / 石坂宏パステル画展 25作品
 - R4年度 水上民平展 93作品 / 高校美術展 16作品
 - R5年度 くもざる個展 21作品 / 高校美術展 16作品



小山清茂展



石坂宏パステル画展



高校美術展

街角に芸術と音楽があるまちづくり

表参道芸術音楽祭

- 目的 市民による音楽、ダンス、地域の伝統芸能等の発表機会の充実と街の賑わいづくりの創出を目的に平成28年度から実施
- 開催期間 ゴールデンウィーク中に3～5日間
- 会場 セントラルスクエア、TOiGO広場
- 出演団体 12団体/日 程度
- 実績 R3年度 新型コロナウイルス感染症の影響により中止
R4年度 4日間 48団体 639人(日本一の門前町大縁日の開催により6月に開催)
R5年度 5日間 53団体 937人
- 連携事業 シニアディスコダンス(高齢者活躍支援課)、粉ものフェス(観光振興課)
ナガノコレクション、善光寺よさこい表彰式



セントラルスクエア会場



TOiGO広場会場

街角アート&ミュージック

- 目的 市民による音楽、ダンス、地域の伝統芸能等の発表機会の充実と街の賑わいづくりの創出を目的に平成23年度から実施(平成28年度に事業リニューアル、現名称に変更)
- 開催期間 6～11月 10～12日間
- 会場 長野駅善光寺口駅前広場、TOiGO広場、城山公園 など
- 出演団体 平日 6団体/日 休日 12団体/日
- 実績 R3年度 10日間 98団体 1,078人
R4年度 9日間 91団体 942人(雨天のため1日中止)
R5年度 8日間 (開催予定)



城山公園会場



長野駅善光寺口駅前広場会場

街角アート展

- 趣 旨 市民作家の創作活動を支援するため、令和2年度から開催
- 開催期間 年1回、9月
- 会 場 長野駅コンコース、りんごのひろば(MIDORI長野3階)
- 出 展 者 市民、市内高校・大学美術部 など
- 実 績 R3年度 彫刻・工芸 10作品
R4年度 生け花 12作品 / 絵画 19作品
R5年度 信州大学教育学部図画工作・美術教育コース作品展(開催予定)



立体作品(彫刻・工芸)



生け花



絵画(りんごのひろば)

ながの高校生バンドコンテスト

- 趣 旨 高校生のバンド活動を推進するため、高校生軽音楽系バンドによるコンテストを開催
- 開催期間 年1回、3月
- 会 場 長野市芸術館 アクトスペース
- 参加団体 メンバー全員が高校生の軽音楽系バンドで、うち1名以上が長野市在住または在学
- 実 績 R3年度 12グループ 49名 / 10グループ 46名(日本一の門前町大縁日イベント)
R4年度 14グループ 65名
R5年度 令和6年3月14日 開催予定



野外彫刻めぐり

- 趣 旨
 - ・彫刻の持つ芸術性と社会機能を生かした新しい都市空間づくりを目的とした「長野市野外彫刻賞」を昭和48年に創設し、市内の公園、広場、公共施設等に受賞作品149点を設置
 - ・旧合併町村が設置した作品とあわせて、ホームページ等の活用により周知するとともに、講師の解説を聞きながら作品を鑑賞する「野外彫刻めぐり」などで活用
- 開催期間 年6回程度
- 参加者数 20名程度/回
- 実 績
 - R3年度 7回 104名
 - R4年度 5回 79名
 - R5年度 6回（開催予定）



6月 安茂里・七二会そして新町へ。
信州新町美術館で芸術満喫！コース



8月 夏休み企画！親子で楽しむ茶臼山動物園コース

ながの獅子舞フェスティバル

- 趣 旨 次世代への伝統芸能の継承と世代や地域を超えた交流を目指して平成29年度から開催
- 開催期間 毎年5月3日
- 会 場 善光寺表参道（長野駅前広場を含む7～8箇所）
- 参加団体 市内及び県内の神楽・獅子舞保存団体
- 実 績

R3年度	参加者	28団体	500人
R4年度	参加者	34団体	600人
R5年度	参加者	58団体	1,100人

（新型コロナウイルス感染症の影響により10月開催）



オープニング演舞



長野駅善光寺口駅前広場

伝統芸能こどもフェスティバル

- 趣 旨 次世代への伝統芸能の継承と文化芸術の振興を目的に令和元年度から開催
- 開催期間 毎年10月下旬 2日間
- 会 場 長野市芸術館
- 参加団体 市内で活動する日本舞踊、箏、三味線などの文化芸術団体
- 実 績 R3年度 18団体 362人 合同ステージ発表 61人
R4年度 23団体 428人 合同ステージ発表 67人
R5年度 令和5年10月28日、29日 開催予定



合同ステージ発表



体験コーナー

伝統芸能訪問公演（伝統芸能こどもフェスティバル関連事業）

- 趣 旨
 - ・次世代への伝統芸能の継承を目的に令和3年度から実施
 - ・児童・生徒が身近な場所で伝統芸能に直接触れられる貴重な体験の場として人気
- 開催期間 通年
- 会 場 各学校、こどもプラザ、児童センター
- 参加団体 伝統芸能こどもフェスティバル実行委員会加盟団体
- 実 績
 - R3年度 訪問施設 2 参加児童・生徒 62人
 - R4年度 訪問施設 11 参加児童・生徒848人
 - R5年度 訪問施設 4 参加児童・生徒338人(9月末現在)



長野市芸術館運営事業

- 長野市の文化芸術の拠点として、平成28年5月に長野市芸術館が開館
- 市民が国内外の優れた文化芸術に触れる機会の充実や活発に文化芸術活動が行える環境を整備

芸術館の事業コンセプト



長野市芸術館運営事業

テーマは市民と「ともに成長」

3つの柱の下で様々な事業を展開し、市民に身近なホールとしての存在感を高め、市民と「ともに成長」していける公共ホールを目指す。

- ◆ 長野市芸術館ジャズ・フェスティバル
- ◆ 親子のためのクラシック・コンサート 音楽の絵本
- ◆ 長野市芸術館凱旋コンサートシリーズ
- ◆ 水曜ひるまのクラシック・リサイタルシリーズ
- ◆ 金曜よるのクラシック・リサイタルシリーズ
- ◆ シーズンプログラム・プロデューサー公演
- ◆ レジデント・プロデューサー公演

1 芸術館 オリジナルの 公演事業



- ◆ 西村まさ彦プロジェクト長野市芸術館シニア演劇アカデミー
- ◆ 長野市芸術館ジュニア合唱団
- ◆ 須川展也プロデュース 長野市芸術館ブラス・フェスティバル Vol.5
- ◆ スーパー・ウインド・オーケストラ
- ◆ オープンハウス

2 市民参加



3 普及・育成



- ◆ お届け芸術館
- ◆ 学校訪問コンサート
- ◆ NAGANO12 訪問コンサート
- ◆ ランチタイム・ピアノ・コンサート
- ◆ 市役所ロビー・コンサート
- ◆ OZ 尾頭 山口佳祐 子どものための美術創作ワークショップ
- ◆ 市内作家によるアート・グループ展

東部文化ホール管理運営

- 概要 文化芸術に関する活動及び交流の場を提供するとともに、文化芸術活動を総合的に支援し、もって文化芸術の振興に資するため平成22年4月に開館
- 利用人数 R2年度 2,857人
※吊り天井工事により10月から翌年3月まで休館
R3年度 16,769人
R4年度 23,419人
- 管理運営 令和6年度から松代文化ホールと合わせて指定管理者による運営予定



東部文化ホール外観

松代文化ホール管理運営

- 概要 文化芸術に関する活動及び交流の場を提供するとともに、文化芸術活動を総合的に支援し、もって文化芸術の振興に資するため平成元年4月に開館
- 利用人数 R2年度 8,840人
R3年度 11,166人
R4年度 14,700人
- 管理運営 ・令和5年度で指定管理期間が終了
・令和6年度から直営施設である東部文化ホールと合わせて指定管理者による運営予定



松代文化ホール外観